旭川市立緑が丘小学校　学校通信

緑小だより

令和元年７月24日（水）発行

学校教育目標
考える子ども
豊かな子ども
強い子ども

「自主性・自立心」を育てるチャンス

校　長　橋　本　憲　二

明日から子どもたちが待ちに待った夏休みに入ります。この４か月，緑小っ子は元気に伸び伸びと，そして，自分らしく過ごすことができ一回り大きくなったように思います。これも，保護者と教職員，そして地域の皆様が一体となり支えてくださったからこそと感謝申し上げます。

明日から２６日間の長い夏休みが始まります。休み中は，子どもたちの生活範囲が広がります。たくさんの経験を積み，子どもたちは大きく成長すると同時に，子どもたちにとって好ましくないことを見聞きすることも多くなります。交通事故や水の事故・不審者への対応ばかりでなく，友達との遊び方など，子どもたちに一層の声かけをお願いいたします。

さて，子育てすることは大変なことです。なかなか子どもは親の思うようには育ってくれません。自分の子どもがしっかり自立し，自分の道を歩んでいくことが，親としての一番の願いではないでしょうか。そして，「自分の力で物事を考え，きちんと判断し，自信をもって行動できる人になってほしい。」と世の中の親は願っているのではないでしょうか。

そのためには子どもの自主性を適切に育てることが必要です。子どもの自主性を全否定した指導をすると，自分で物事を考えようとしなくなります。しかし，自主性を前面に出しすぎるとわがままで「好き放題」の子どもになってしまいます。一般的に１０才以前の子には，「危ないことはやらない」，「まわりに迷惑がかかるようなことはやらない」といった社会のルールや，「毎日少しの時間でも勉強する習慣を身に付ける」といったことは，親がしっかり教え込んだほうがよいと言われています。もちろん勉強だけではなく，服のたたみ方や食事のマナー，時間を守ること，人との接し方…といったところまで，親が教えたほうがよいことはたくさんあります。何が正しくて何が正しくないのか，何が善で，何が悪か。小学校に入りたてくらいの子どもにはまだ判断がつきません。親が教え込むことをためらわなくていいと思います。一度「好き放題」になった状態を修正するのはとても大変で，「もっと早く言えばよかった」「しつけをしておけばよかった」ということになりがちです。「○○をしたら危険だからダメ」でもよいのですが，できれば「大丈夫だと思っても，○○をしたら息ができなくなってしまうかもしれないでしょ。それは危ないし，死んでしまうこともあるからダメ」というくらい具体的に伝えるようにすると，子どもに伝わり，習慣が定着していきます。

個々の成長で差はありますが，思春期にさしかかった子どもたちには，自主性を重んじてほしいと思います。その場合，あくまでも「何でも子ども自身が自分で気付くのを待つ」という姿勢を保ちつつ，「親が見守る」「言いたいことをちょっと抑えて待つ」という関わり方をしたいものです。ここが親としてとても難しいところです。私は何度も失敗をしてきました。

先日，コーチングについて書いてある本を読みました。その中には，ティーチング（指示命令・指導）とコーチング（傾聴・質問）の違いと，コーチングによって子どもの考えを引き出し，生かす手立てについて書かれていました。ティーチングは，指導する側のもっている力を相手に指示命令・指導すること（指導）であり，指導者の力量を越えることは不可能である。コーチングは，相手のもっている力を生かして自分自身で高めようとする力を引き出すこと（自主性），自分のもっている力を分析し，それをどう活用していくかを自分で方向性を出すことである。子どもを育てるに当たり，この２つの考えをバランスよく活用し，指導する立場にある人たち（保護者・教員・監督コーチ等）がもう一度指導法を見つめ直してみることも必要と考えます。子どもは，ある程度の力が付くと自らもっている力を活用しようとするものです。

長い休みに入ります。子どもたちに充実感・満足感をもたせる休みにしていただきますようご家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。

どのように学ぶか？ 体験の重視と主体的な学び

来年度から本格実施となる次期学習指導要領は，「学びの地図」とされ，「何を学ぶか？」**「どのように学ぶか?」**「何ができるようになるのか？」の３つが重要視されています。本校では，これまでにも算数科や道徳科の指導に関する研究実践を蓄積し，子どもたちにとっての「学び方」，教師にとっての「学ばせ方」を追究してまいりました。また，生活科（１.２年）と総合的な学習の時間「グリーンタイム」（3年生以上）では，実際に体験することを大切にし，そこから主体的に学びを深めることで，新たな知識を獲得したり，技能を高めたりするような学習を展開しています。まさに，宝の地図を片手に仲間たちと意見を交わし合いながら目的地を目指すような課題解決型，追究型の学習スタイルです。これにより，子どもたちは，学ぶ喜びを感じ，課題の解決や追究に意欲を高め，獲得した知識や技能の価値を実感して活用するようになります。これからも子どもたちの「学びの質」を高め，主体的に学ぶ力を育む教育活動を推進してまいります。

↑町たんけん（3年）

←忠別川浄水所見学(4年)

↓茶道体験(6年)

←なつさがし(1年)

緑小っ子たちの健康で安全な夏休みのために

短い北海道の夏です。子どもたちには，ご家族との交流や地域行事への参加，自然の中での体験など，日常の学校生活の枠から飛び出して，生活を豊かにし，成長の糧となるような毎日を大切に過ごしてもらいたいと期待しております。同時に，夏型の事故や事件（自転車での事故，水難事故，時間をもてあましての非行，不審者被害･･･）についても心配されるところです。ご家庭と地域の皆様のご指導とご配慮が大変重要となります。緑小っ子たちの健やかで安全な夏休みのために，引き続きご協力をお願いいたします。

また，この間，教職員も日常に手が回らなかった業務や研鑽に従事するとともに，日頃の激務から少し離れ，元気や気力を充電させていただきます。２学期のスタートには，充実した夏休みを過ごした緑小っ子たちを元気な教職員が余裕をもって迎えられるようにしていきたいと思います。

8月

＊＊

４日（日）吹奏楽ｺﾝｸｰﾙ小学生ﾊﾞﾝﾄﾞﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ旭川地区予選
　緑が丘ふれあい盆踊り
　ＰＴＡ愛のパトロール
１３日（火）学校閉庁日（～15日）
１７日（土）旭神盆踊り
　ＰＴＡ愛のパトロール
１９日（月）煙突ｱｽﾍﾞｽﾄ除去工事(～10月上旬)
２０日（火）第２学期始業式
　さわやかあいさつＤＡＹ
２１日（水）特別日課 夏休み図書返却(1.2年)
　夏休み作品展（～8/30）
２２日（木）身体測定(4.5.6年)
　読み聞かせ④　クラブ⑥
　夏休み図書返却(5.6年)
２３日（金）特別日課
　身体測定(1.2.3年)
　夏休み図書返却(3.4年)
２５日（日）緑が丘ふれあい音楽祭
２６日（月）がんばりマラソン(～9/12)
　委員会⑤　諸費振替日
２７日（火）放課後プール開放
２８日（水）特別日課
　参観日(1.2.3年)
　２年生学年行事
　ＰＴＡ厚生部ｶﾞﾗｽ拭きﾄｲﾚ清掃
２９日（木）フッ化物洗口
　参観日(4.5.6年)
　ＰＴＡ厚生部ｶﾞﾗｽ拭きﾄｲﾚ清掃
　放課後プール開放
３０日（金）特別日課